

質問に対する回答書

工事（業務）名：令和8年度 国民スポーツ大会施設整備事業 総合体育館トイレ洋式化工事
施工（履行）箇所：大町市常盤 5638-44 大町運動公園

（令和8年10月2日回答）

質 問 事 項	回 答 欄
・作業日について1 働き方改革等により、平日昼間以外の作業は対応しずらくなっております。平日昼間作業とすることで調整していただけるでしょうか。	・「現場説明事項・施工条件明示事項」に記載のとおり、工事期間中の対象施設（総合体育館）は11月より休館を予定しており、平日昼間の作業を基本としています。 なお、具体的な作業時間帯等の詳細については、契約締結後、受注者と協議します。
・作業日について2 図面番号 A-01「1 一般共通事項①適用基準」に長野県建築工事における週休2日工事実施要領に○印がありますが、打合せ等により休日及び時間外作業が必要となった場合、休日等割増単価への変更は見えていただけるでしょうか。	・上記の通り、対象施設は11月より休館を予定しており、週休2日を標準とし単価設定しています。 工事請負契約後、発注者の指示や真にやむを得ない事由により休日・時間外作業が必要となった場合は、関係要領に基づき協議します。
・インフレスライドについて 中東情勢等の影響により、単価の変動について対応していただけるでしょうか。また工期が延長となった場合経費の計算における工期も変更していただけるでしょうか。	・「工事請負契約書」に基づき協議のうえ必要と認められるものについて変更対象とします。
・内訳書に天井改修の項目が計上されておりますが、便器撤去・スラブ研り・配管改修等あり天井裏の作業（養生、足場等）は、受注後の協議事項で宜しいのでしょうか。	・受注者と協議します。
・図番 A-01 既存床通路部分の養生はブルーシート程度の養生を考えていますが、宜しいですか。	・建築工事用養生ポリエステル製シート t=0.4 の想定しています。ただし、床材の破損や汚損が生じないように十分に留意して施工してください。

・ 図番 A-05 事務室西側内外部に資材置き場及び発生材置場とありますが、本工事分として考えて宜しいですか。又 2 階部にも資材置き場を設置したいのですが宜しいですか。	・ 本工事分として想定しています。また、2 階部への設置についても基本的に差し支えありませんが、具体的な使用範囲や安全管理等の詳細については、契約締結後の現場打合せにおいて別途協議します。
・ 図番 A-05 発生材置場にガードフェンス H=1.2m とありますが、指定仮設ですか。	・ 任意仮設です。
・ 図番 A-07・08 一般の床仕上げにおいて下地処理+セルフレベルリング+モルタル塗り+シート貼りとなっておりますが、セルフレベルリングは必要でしょうか。	・ 不陸調整にセルフレベルリングを想定しています。要否については、契約締結後、受注者と協議します。
・ 内訳書に排水目皿撤去部補修とありますがモルタル塗りで宜しいですか。	・ 便器撤去部と同等の補修工法です。
・ 既存トイレ床にアスファルト防水があると思いますが図面に記載されておられません。アスファルト防水が有る場合は産廃処理アスベスト対策、シタールコンクリート等有無は受注後の協議事項で宜しいのでしょうか。	・ 不可視部分のため、受注者と協議します。
・ 図番 A-03・07 床ビニル床シートの厚さが特記では 2.0、内訳書・図面では 2.5 となっておりますが内訳書で宜しいですか	・ 内訳書・A-07 図面の通り t=2.5 です。

・ 図番 A-07・08 巾木について内訳書はシート立上げ、仕上表ではビニール巾木 H100 とありますがどちらが正ですか。又図面では床が約 30 mm 上がるので巾木は H70 と考えてよろしいでしょうか。	・ 内訳書の通りとし、現場状況により受注者と協議します。
・ 巾木見切りはステンレス製となっておりますがアルミ製でも宜しいですか	・ 内訳書・図面の通りです。
・ 図番 A-07・08 手洗い場とトイレ間にステンレス製の框があります。存置で宜しいですか	・ お見込みの通りです。
・ 図番 A-07・08 ・ 内訳ではモルタル塗り、図面では樹脂モルタル塗りとなっておりますがどちらが正ですか。	・ モルタル塗りです。
・ 図番 A-07・08 に床穴埋め等詳細がありますが、内訳書（フラ溶接、型枠、鉄筋、コンクリート）に計上されておられません。受注後の協議事項で宜しいのでしょうか。	・ 所要資材労務費を含む一式計上しています。
・ 内訳書に巾木立ち上げ又はビニール巾木の取付方法は既存タイル巾木上に下地処理のうえで宜しいですか。 その場合下地処理の厚み分隙間が生じます。宜しいですか。	・ 巾木上に巾木見切りを施工する工法です。

・内訳書では立上がり下地処理がモルタルとなっておりますが、プライマー処理で宜しいですか。	・お見込みの通りです。
・TB-1-02・03 は男子便所となっておりますが、女子便所ではないでしょうか。	・お見込みの通りです。
・既存トイレベースの壁取り合い部は再設置、既存と同様シーリングで宜しいですか。	・お見込みの通りです。
・残置のトイレベースが有りますが、今回床レベルが上がります。新規ポット（脚）と再取付脚とレベルを合わせたいためにすべて存置として埋込として宜しいですか。（壁との取り合い、ライニング等ベースの欠き込み位置が変わるため）	・トイレベースは取外し後、再設置にて新規支持金物での取付とします。
・床便器後コンクリートの配合を指示願います。	・FC-24N/mm² とします。
・掃除流し部（±0）のトイレベースはライニング等が絡み、取り外し・再設置が困難と考えます。残置で宜しいですか。	・図面の通りトイレベースは取外し、設置の想定です。現場状況により受注者と協議します。

・再設置時にトイレブースの扉の吊り元位置が変わる箇所の既設の金物部の補修が必要となります。木埋めのうえ塗装で宜しいですか。	・お見込みの通りです。
・TB-1-04、TB-2-05 は SOP 仕上げとなっていますが、大手共 SOP 塗装で宜しいですか。	・お見込みの通りです。
・TB-2-04 は撤去処分 TB-2-05×4 枚は新規で宜しいですか。	・お見込みの通りです。
・トイレブースは再設置時の補修以外の塗装改修は無しで宜しいですか。(存置のブース共)	・お見込みの通りです。現場状況により受注者と協議します。
・図番 M-02・03 男子トイレの小便器が、UFH507 シリーズになっていますが既存給水管と新設小便器が干渉します。UFH508 シリーズへ変更宜しいですか。	・現場状況により受注者と協議します。